

フロイント産業株式会社

STANDARD

TOKYO

(証券コード6312)

2025年2月期 第1四半期 決算説明資料

2024年7月16日



2025年2月期 第1四半期
連結決算概況

連結決算サマリー

- 売上高は、前年同期比微減。
国内機械は前年同期比大幅増収、海外子会社は前期末に出荷が集中したことの反動もあり大幅減。化成品は前年並み。
- 営業利益は、前年同期比大幅減。
国内機械は増益も、フロイント産業の基幹システム移行に伴う一時費用（約1.6億円）を計上したことにより、海外子会社の赤字を吸収できず。
- 機械受注は足元では、伊子会社が苦戦しているものの、日米で引合いも好調であり第1四半期としての受注残高は過去最高

(単位：百万円)	2024/2月期 第1四半期	2025/2月期 第1四半期	前年比増減		2025/2月期 予想
				%	
売上高	4,200	4,124	△75	△1.8%	23,500
営業利益	△29	△264	△234	－	1,100
経常利益	△17	△247	△230	－	1,100
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△18	△205	△186	－	770
一株純利益（円）	△1.12	△12.16	△11.03	－	45.76

※通期の売上・利益について、国内は安定的に計上、海外は下期に黒字化見込みのため業績予想は変更なし。

機械部門：グループ会社別動向（売上・営業利益）

フロイント産業	国内一部案件に期ズレがあったものの、前年同期比で売上は大幅増 利益は新基幹システム更新に伴う一時費用約80百万円計上するも増益
フロイント・ターボ	売上・利益ともに計画通りに進捗
FREUND Inc.	前期末に出荷が集中したことに加え、主要案件が下期に集中すること から、売上・利益とも低迷
FREUND S.r.l.	FREUND Inc.同様、主要案件が下期に偏っており、売上・利益とも低 迷

(単位：百万円) グループ会社別は連結調整前	2024/2月期	2025/2月期	前年比増減	
	第1四半期	第1四半期		%
売上高	2,556	2,506	△50	△2.0%
フロイント産業	1,107	1,727	619	56.0%
フロイント・ターボ	214	349	134	62.4%
FREUND Inc.	1,155	362	△792	△68.6%
FREUND S.r.l.	162	93	△69	△42.6%
営業利益	△76	△219	△143	—
フロイント産業	27	115	88	325.9%
フロイント・ターボ	△34	17	52	—
FREUND Inc.	30	△188	△218	—
FREUND S.r.l.	△98	△180	△81	—

機械部門：グループ会社別動向（受注高・受注残高）

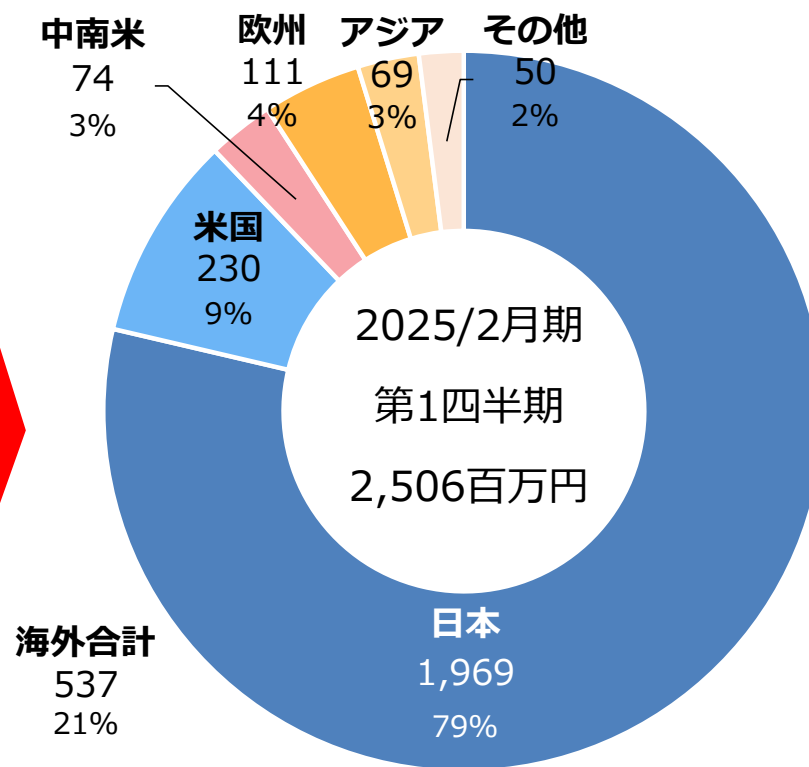
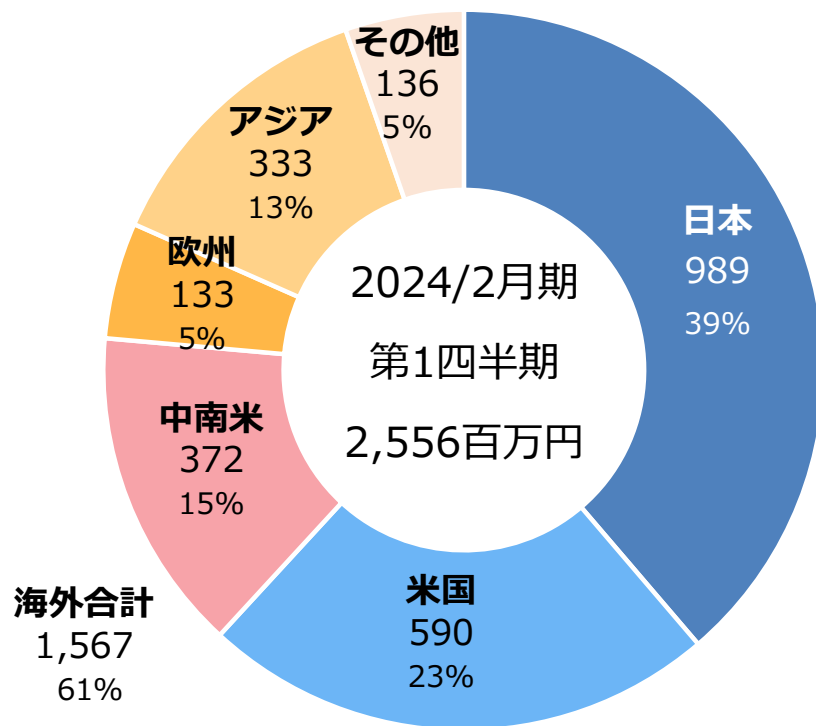
フロイント産業	国内ジェネリックメーカーの大型設備投資活発化を背景に、受注は前年比減も引き合いは多く、受注残高も高水準を維持
フロイント・ターボ	受注高は計画通りに推移し、前期を上回った一方、受注残高は大口案件が含まれた前年度と比較して減少
FREUND Inc.	受注高は若干計画を下回るものの引き合いは多く、受注残高は高水準
FREUND S.r.l.	受注高・受注残高ともにさらなる積み上げが必要

(単位：百万円) グループ会社別は連結調整前	2024/2月期	2025/2月期	前年比増減	
	第1四半期	第1四半期		%
受注高	4,200	3,056	△1,144	△27.2%
フロイント産業	2,395	1,695	△699	△29.2%
フロイント・ターボ	337	417	79	23.7%
FREUND Inc.	1,091	803	△287	△26.4%
FREUND S.r.l.	376	139	△236	△62.8%
受注残高	14,607	16,636	2,029	13.9%
フロイント産業	9,133	10,893	1,760	19.3%
フロイント・ターボ	1,016	748	△267	△26.4%
FREUND Inc.	3,205	4,072	866	27.0%
FREUND S.r.l.	1,252	921	△330	△26.4%

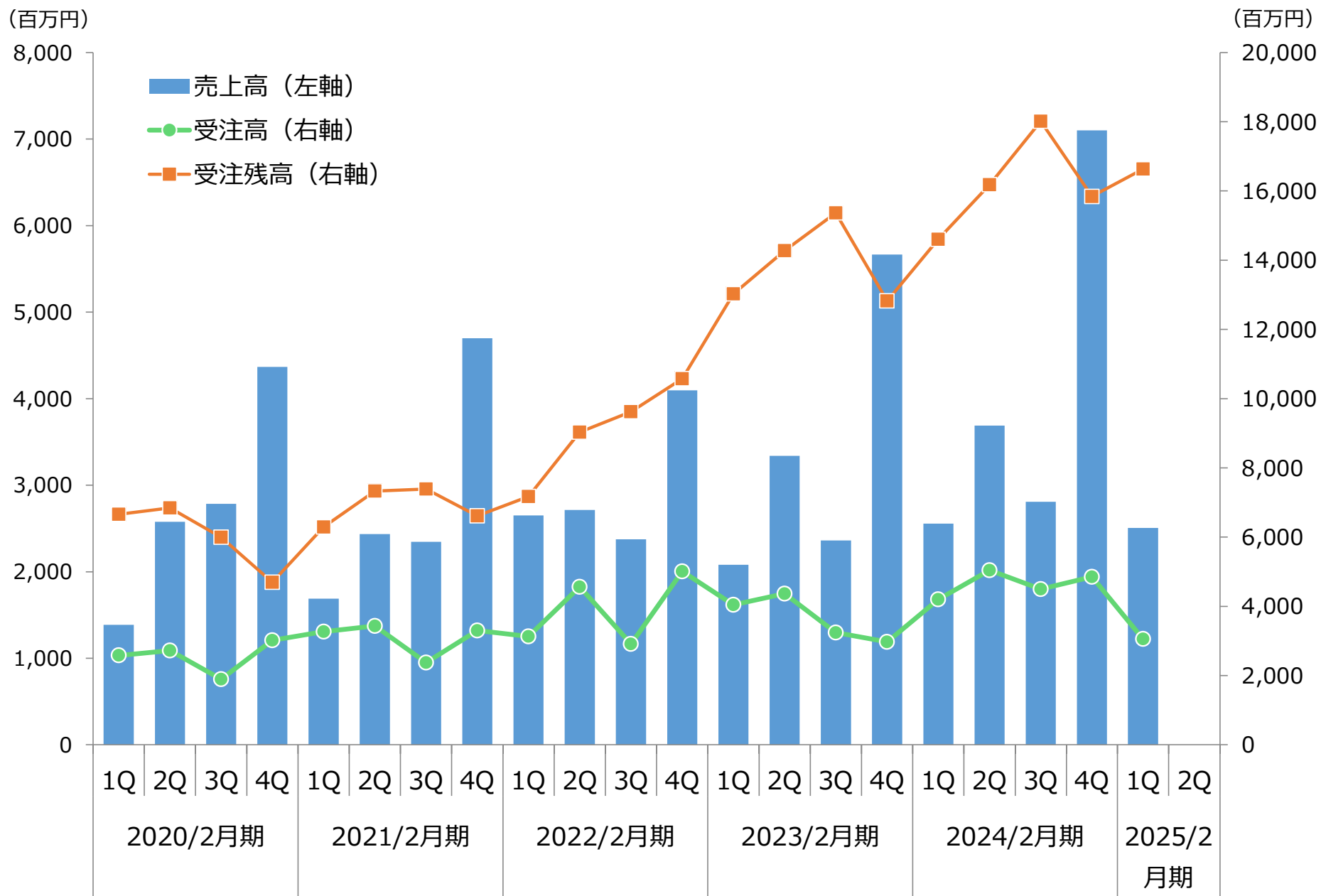
機械部門：地域別売上高

国内 受注案件の着実な出荷により、大きく増収

海外 第1四半期では海外売上比率は21%と低調、通期では海外比率50%程度を予想



機械部門：四半期推移（売上高・受注高・受注残高）



化成品部門：概況

売上高

医薬品添加剤：大口ユーザーで一時的な生産品目の調整による減少はあったものの、前年対比増収を維持

食品品質保持剤：事業継続の観点から、弊社一社調達から複数社調達に大口ユーザーが切り替えたことにより、減収

営業利益

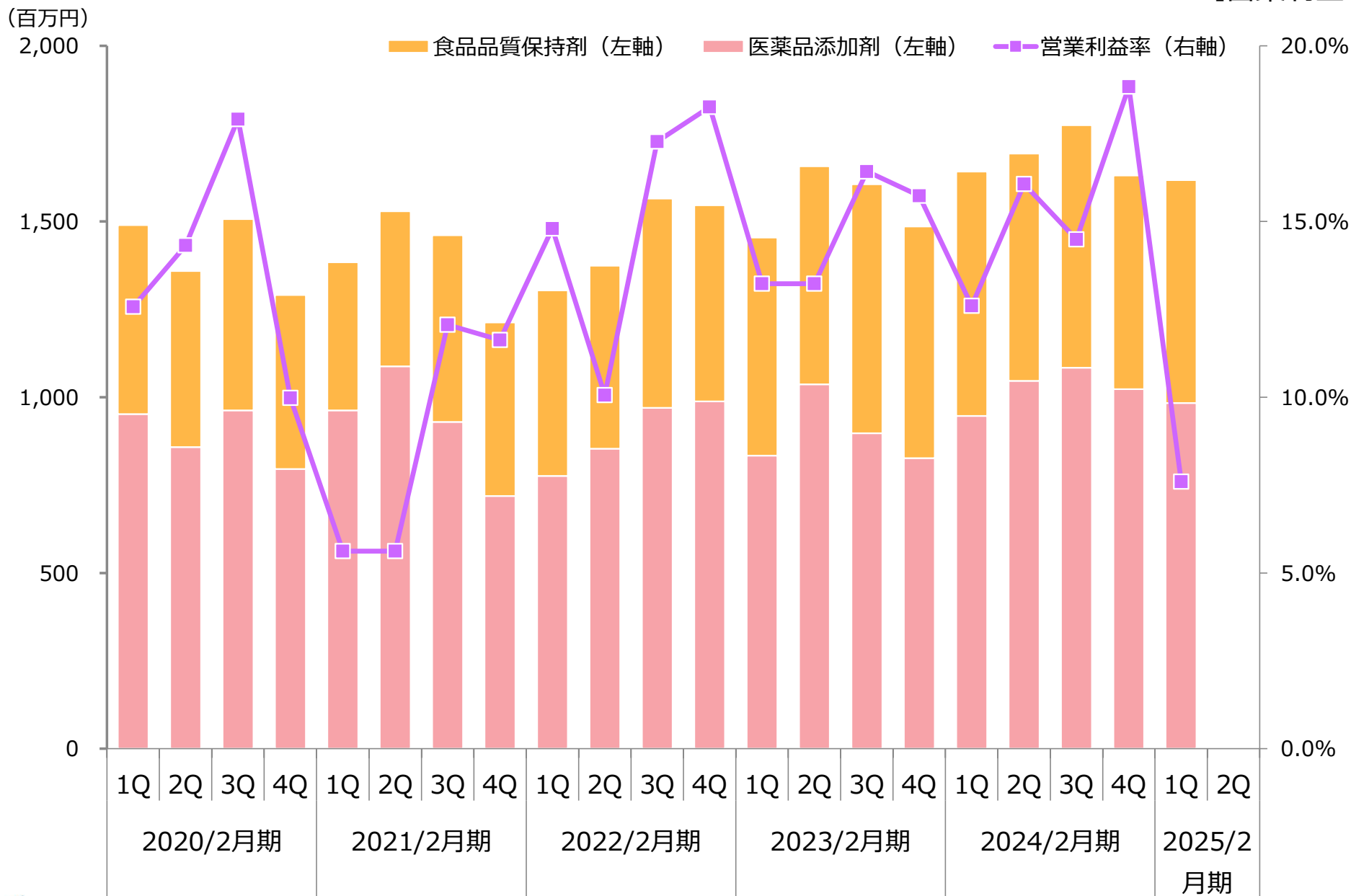
新基幹システム更新に伴う一時費用約80百万円を計上したため、前年同期比で減益

(単位：百万円)	2024/2月期 第1四半期	2025/2月期 第1四半期	前年比増減	
				%
売上高	1,643	1,618	△25	△1.5%
医薬品添加剤	948	983	35	3.7%
食品品質保持剤	695	634	△60	△8.7%
営業利益	207	123	△83	△40.6%

化成品部門：四半期推移（分野別業績）

【売上高】

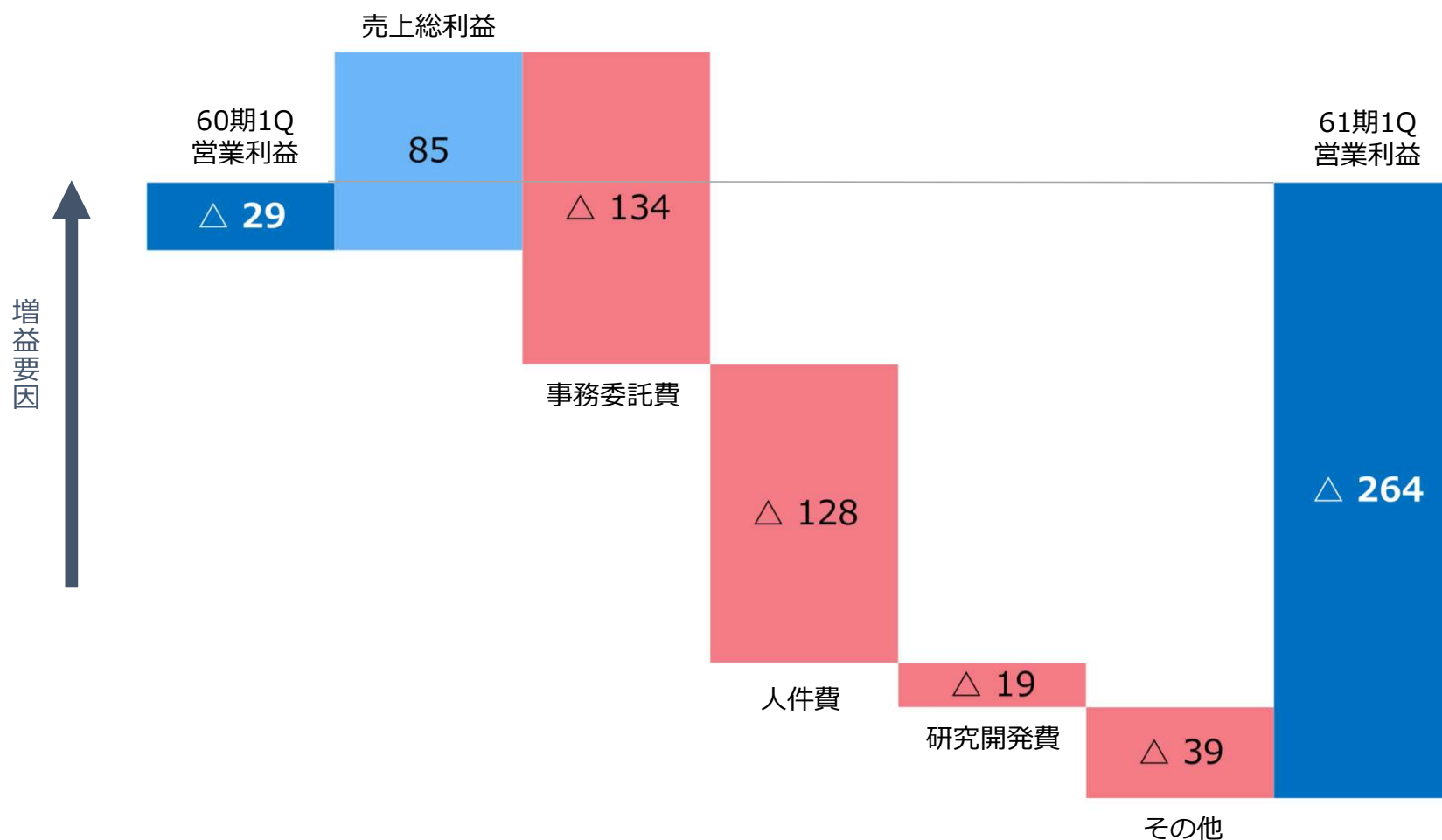
【営業利益率】



連結営業利益増減分析

- 売上総利益は主に国内機械事業の売上増加に伴い、前年同期比で増加
- 一方、販売管理費は前年同期比320百万円増加。基幹システムの更新に伴う一時的な費用を計上したことによる事務委託費増、人件費増等が主因。

(単位：百万円)



連結貸借対照表サマリー

- 売上債権の回収が進んだ一方で、米国子会社を中心に棚卸資産（仕掛品）が増加
- 配当金支払いを主因に純資産は減少するも、自己資本比率は58.1%と高水準を維持

資産の部

負債・資本の部

(単位：百万円)				(単位：百万円)			
	2024/2月末	2024/5月末	増減額		2024/2月末	2024/5月末	増減額
流動資産	18,537	18,135	△ 401	流動負債	9,920	9,779	△ 140
現金及び預金	4,736	4,603	△ 133	仕入債務	3,881	3,048	△ 833
売上債権	7,058	5,721	△ 1,336	短期借入金	515	407	△ 107
棚卸資産	5,815	6,813	997	契約負債	3,932	4,894	962
その他資産	926	996	70	その他負債	1,592	1,429	△ 162
固定資産	7,252	7,137	△ 114	固定負債	845	814	△ 30
				純資産合計	15,023	14,677	△ 345
資産合計	25,789	25,272	△ 516	負債純資産合計	25,789	25,272	△ 516

<トピックス> 新経営ビジョンの策定について

2024年4月22日、お蔭様で創立60周年を迎えることができました。
これを機に「創造力で未来を拓く®」の企業理念のもと、フロントグループが目指す姿を描き、新たな経営ビジョンを策定しました。

経営ビジョン

**「なくてはならない」技術に挑み、
健やかで潤いのある生活を支える。**

医薬品を安定供給できる環境。

食品の安全性をはじめ、日常に豊かさが保たれている環境。

フロントグループの使命は、世界中に健康で豊かな未来を届けること。

医療や食、人の生活が抱える課題を解決するための

モノからナレッジまで。

創造力と技術力で、世界中の「必要不可欠」に挑戦し、

笑顔で満たされる明日を切り拓きます。

さらなるビジネスの成長と企業価値の向上を目指し、当社グループのお客様とその先の患者様やユーザーの皆様の健康と豊かな未来を実現するため、新しい技術や付加価値創出への挑戦を続けてまいります。

〈お問い合わせ先〉

フロイント産業株式会社

経営企画部

E-Mail : ir@freund.co.jp

当社IRサイトもご覧ください。 <https://www.freund.co.jp>

本資料には当社の計画、見通し、経営戦略および経営方針に基づいた「将来予測に関する記載」が含まれております。この「将来予測に関する記載」には発表日時点までに入手可能な情報に基づいた経営判断や前提が述べられております。そのため諸与件の変化により、実際の業績は「将来予測に関する記載」とは異なる結果となる可能性があります。従って本資料における業績予想などの「将来予測に関する記載」が将来に亘って正確であることを保証するものではないことを、ご了解いただきますようお願い致します。なお、掲載内容について当社はあらゆる面から細心の注意を払っておりますが、それらには誤りやタイプミス等が含まれる可能性があります。